

空気調和・衛生工学会 論文集 “投稿要領”

2014年9月16日 論文集委員会 決定

2018年1月12日 論文集委員会 改定

1. 投稿する原稿の名称

空気調和・衛生工学会論文集(以下、論文集と略称)へ投稿する原稿の名称を学術論文・技術論文・ノート・レターとする。

2. 投稿資格

論文集へ投稿する学術論文・技術論文・ノート・レター(以下、投稿論文と略称)のうち、学術論文・技術論文・ノートの第一著者は、本学会会員(個人)でなければならない。

3. 論文の種類

3.1 学術論文

暖房, 冷房, 換気, 空気調和, 給水, 排水, 衛生, 環境, エネルギー, その他これに関連する工学・工業上の理論的・実験的な研究であり, 十分な新規性, 独創性・独自性と信頼性を有し, 論文として完結したものとする。

3.2 技術論文

暖房, 冷房, 換気, 空気調和, 給水, 排水, 衛生, 環境, エネルギー, その他これに関連する工学・工業上有益な技術成果の報告であり, 完結性, 実用性や信頼性を有したものである。ただし, 必ずしも独創性・独自性を有する必要はない。また, 実務家にとって有用な情報の提供を意図しているので, コンセプトが明確な設計内容, 製品開発や制御方法などに関連して, その趣旨, コンセプトが実現したことを客観的に立証する資料や測定結果などを報告としてまとめたものも含む。

3.3 ノート

空気調和・衛生工学の技術に関連した, 理論, 実験, 調査など記録として残す価値があるもので, 会員の参考資料として役立てることを目的とする。また, 空気調和・衛生工学に関連した他学協会規格などの概要・背景説明も含む。

3.4 レター

空気調和・衛生工学の技術データの新規性・速報性を重視して情報開示するものや空気調和・衛生工学の技術や展望に対する意見提示をするものとする。本学会各種委員会の研究内容に対する意見, 異議や定義が定着していない専門用語に対する定義付け, 見解など, 本学会に対する会員の学術的な意見も含む。また, 論文集に掲載された記事に対して, 客観的事実に基づいて意見を述べ, 問題意識を高めることを目的とする討論も含む。

4. 二重投稿

- 4.1 論文集は原著(Original Contribution)のための雑誌であり、未発表のものに限る。また、二重投稿は認めない。
- 4.2 本学会大会学術講演論文集、関連学協会論文梗概、あるいは著者の所属機関における刊行物に発表したものは、この限りではない。ただし、その場合は必ずその旨を明記し、原稿の写しまたは別刷を添付しなければならない。

5. 体裁

- 5.1 投稿論文は、日本語または英語に限る。
- 5.2 和文投稿論文の場合は本学会論文集“和文論文執筆要領”に、英文投稿論文の場合は“英文論文執筆要領”に従わなければならない。
- 5.3 投稿論文は本文および概要をもって構成し、その長さは和文・英文ともに1編につき下記に示す頁以内とし、超過頁は2頁を限度とするが、ノート・レターについては超過頁を認めない。ただし、学術論文・技術論文については論文集委員会が特に認めた場合は、この限りではない。また、レターは、和文・英文概要を必要としない。

学術論文 8頁以下(刷上り)

技術論文 6頁以下(刷上り)

ノート 4頁以下(刷上り)

レター 2頁以下(刷上り)

6. 投稿の手続き

- 6.1 投稿論文はPDFフォーマットにて、電子メール添付で投稿する。添付ファイルサイズは、5MB以下とする。
- 6.2 投稿する著者は投稿論文原稿および投稿論文原稿表紙を提出し、控えを必ず手元に残す。
- 6.3 投稿論文の提出先は、下記宛てとする。
公益社団法人 空気調和・衛生工学会 論文集委員会 事務局担当
電話：(03)5206-3600 E-mail：ronbun@shase.or.jp

7. 投稿原稿受付

- 7.1 投稿論文が事務局に到着した日をもって原稿受付年月日とし、事務局は著者に原稿受付通知を発送する。ただし、内容の訂正などを指摘された原稿で、本学会からの照会発信日から3箇月以内に著者から回答とともに修正原稿が提出されない場合は、最初の原稿受付年月日は無効とし、修正稿が提出された日を原稿受付年月日とする。
- 7.2 本投稿要領1.～6.に反している投稿原稿は受付しない。

8. 受理後の投稿論文の取扱い

- 8.1 投稿論文の採否は、論文集委員会が審査のうえ決定する。
- 8.2 投稿論文の“審査基準”および“審査手続き”は別に定める。

9. 審査結果に対する異議申立て

- 9.1 審査結果が“採用否”で、査読者の意見に異議がある場合、著者はその理由を明記した文書をもって論文集委員会へ1回に限り異議申立てをすることができる。異議申立ては、“採用否”決定投稿論文返却後6箇月以内とする。
- 9.2 異議申立て受付後の取扱いは別に定める。

10. 採用決定後の投稿論文の取扱い

投稿論文の最終稿は、版下原稿を提出する。版下原稿は、“空気調和・衛生工学会論文集版下原稿作成用レイアウト見本”に基づいて投稿論文を割付し、そのまま製版できるように体裁を整える。なお、掲載料は13.に定めるとおりである。

- 10.1 掲載が決定した投稿論文の著者は、通知する期日までに完全な版下原稿を提出する。最終的な版下原稿の提出に際しては、体裁など事務局から修正を求められることがあり、この点と誤植の訂正以外には投稿論文の変更は認めない。
- 10.2 著者校正は事務局にて組み直した1頁目のみ行う。
- 10.3 著者校正は指定の期日までに事務局に返信する。
- 10.4 J-STAGE 早期公開希望の場合は、著者校正の際に申告する。

11. 論文の責任

論文の内容についての責任は、すべて著者が負うものとする。

12. 著作権

別に定める本学会“著作権規程”による。

13. 掲載料

掲載料は下記のとおりとし、著者の負担とする。なお、レターを除き、著者の中に非会員が含まれる場合は、非会員一人あたり10,000円(税抜)を加算する。

学術論文

頁 数	掲載料(税抜)
8 頁以下	20,000 円 <u>(50,000 円)</u>
9 頁	30,000 円 <u>(80,000 円)</u>
10 頁	40,000 円 <u>(90,000 円)</u>
11 頁以上	30,000 円/頁を加算 <u>(110,000 円～)</u>

技術論文

頁 数	掲載料(税抜)
6 頁以下	15,000 円 <u>(40,000 円)</u>
7～8 頁	20,000 円 <u>(80,000 円)</u>
9 頁以上	30,000 円/頁を加算 <u>(100,000 円)</u>

ノート

頁 数	掲載料(税抜)
4 頁以下	10,000 円 (20,000 円)

レター

頁 数	掲載料
2 頁以下	無 料 (10,000 円)

※()内の金額は、J-STAGE 早期公開の場合。

14. カラー印刷の取扱い

著者より申し出があった場合に限り、カラー印刷を行う。これに係る制作費用は、著者の負担とする。

15. 別刷

別刷は、あらかじめ著者の申し出により印刷し、その代金は制作実費とする。